

2018年 各地の多喜二祭のご案内

○2018年小林多喜二記念の集い

日時=2月18日(日) 13:00~

場所=マリンホール(小樽市民センター)

市民劇=「この日本がいつまでも平和であってほしい」

脚本・演出 大地巖

記念講演=「今、市民として読み直す多喜二」

講師=小森陽一(東京大学大学院教授・九条の会事務局長)

参加券=1500円(高校生以下 500円)

○多喜二講座

日時=2月19日(月) 13:30~

場所=市民センター研修室

「多喜二は小樽をどう描いたか」

講師=荻野富士夫(小樽商科大学特任教授)

受講料=500円

○墓前祭

日時=2月20日(火) 13:00~

場所=奥沢墓地(小樽市奥沢5丁目)

貸切バス 12:10 発で小樽駅前乗り場から出ます(往復 500円)

○第53回秋田県多喜二祭

日時=2月17日(土) 午後1:00~4:30

場所=秋田県生涯学習センター

講演=「秋田人多喜二と秋田人信淵」

講師=新野直吉(元秋田大学学長・秋田大学名誉教授)

資料代=1000円

合唱・多喜二祭賞授賞・作品朗読

電話=018-887-2007(事務局・工藤一紘)

○第39回大館市小林多喜二記念の集い

日時=2月18日(日) 午後2:00~

場所=大館市中央公民館

講演=「『小説の外濠、内濠』—多喜二の小説化にあたって—」

講師=柴山芳隆(作家)

電話=0186-42-9694(事務局 大山)

○第30回杉並・中野・渋谷多喜二祭

日時=2月12日(月・休日) 13:00開場 13:30開演

場所=なかのゼロ大ホール

ミニ講演=「多喜二と私と若者と—小樽育ちの精神科医として—」

講師=香山リカ(精神科医、立教大学教授)

記念講演=「小林多喜二の生きた時代と現代—我等何を、如何になすべきか—」

講師=荻野富士夫(小樽商科大学教授)

参加券=前売 1500円(当日 1700円)

作品朗読=津田恵一(前進座俳優)

歌=岸本力(バス歌手)

多喜二文学案内=宮本阿伎(文芸評論家・『民主文学』編集長)

電話=03-5382-3177(杉並・中野・渋谷多喜二祭実行委員会)

○小林多喜二没後85年シンポジウム

日時=3月31日(度) 開場 13:00 14:00 開演

場所=IKE・Biz(としま産業振興プラザ)6階多目的ホール

参加費=1000円

テーマ=「なぜ、私たちは多喜二を語りつぐか—『蟹工船』ブームから10年。今、若者は…—」

パネリスト=岩崎明日香、北村隆志、田島一、コーディネーター=宮本阿伎

演奏=山下美音理(ヴァイオリン)、山下いずる(チェロ)、ピオラ奏者友情出演

電話=03-5940-6335(民主主義文学会)

○第17回神奈川七沢多喜二祭

日時=2月18日(日) 開場 13:00 13:30 開演

場所=伊勢原市民文化会館小ホール

入場料=990円

記念講演=「七沢と多喜二」

講師=宮本阿伎(文芸評論家・『民主文学』編集長)

音楽=早川愛美(ヴァイオリン)

映画上映=「種まく人びと」

電話=045-304-5889(事務局 蠣崎)

○2018年大阪多喜二祭

日時=2月18日(日) 開会 午後1:30

場所=クレオ大阪東ホール

講演=「多喜二の文学と生き方が切り拓くもの」(仮題)

講師=岩崎明日香(民主主義文学会幹事、多喜二・百合子研究会運営委員)

歌 =ケイ・シュガー

資料代=1000円

電話=06-6772-7555(治安維持法同盟大阪府本部)

○2018年兵庫県小林多喜二記念集会

日時=3月18日(日) 午後1:30 開演

場所=こうべまちづくり会館

講演=「小林多喜二の生きた時代と現代—『我等何を、如何になすべきか』—」

講師=荻野 富士夫(小樽商科大学教授)

集会協力券=1200円(当日1500円)

電話=078-351-0388(兵庫多喜二・百合子の会)

各地の取り組みをお知らせください。